



はなちゃん

小象の「元気！で行こう」

生活習慣病防止へ！  
市民と医療者の会



— (63) —

助言、協力得て根氣強く

市民から見た医療は、どんな風景でしょうか？

を一番知っているはずの専門の医療機関を紹介しては、実は患者本人です。医師れる、それがかりつけ医で

病院の中では、多くの職種が協力し、医療を提供しています。患者を中心に、医師がリーダーで看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師が協力し、医療を提供しています。患者を中心に、医師がリーダーで看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師が協力し、医療を提供しています。

師、理学療法士、管理栄養士などなど、それぞれの強みを生かし連携して医療を行う。そんなイメージです。

最後で、生活習慣病には「目標を立て、日々実行する」医療だけではなく、食事・運動など日常生活全般にわたる取り組みが必要です。多職種の見つけましょう。生活習慣病とは長いお付き合いになり、習慣病のコントロールと生活

習慣の改善に取り組みました。以上が、一病慰災を目指す。て悪戦苦闘している一市民から見た医療の風景です。

もちろん、医療だけではなく、介護サービス、ボランティア、行政などの地域の資源も上手に活用して、毎日の生

 (小象の会) 理事 古市 雅雄



（小象の会）  
理事 古市  
雅雄